

(3-4-2)

全身用X線CT診断装置

保守業務仕様書

令和2年11月

地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

1. 作業の目的

全身用X線CT診断装置が常に正常な状態で機能するために必要な保守作業をおこなうことを目的とする。

2. 契約の内容

(ア) 前提

① 対象物件

1. 本契約の対象物件は、全身用X線CT診断装置一式とする。

② 保守期間

1. 対象物件の保守期間は、令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。(60ヵ月)。
2. 設置から1年間は無償にて点検・修理・調整を行うこと

③ 保守対応時間帯

1. 保守対応時間帯は、土・日・祝祭日、年末年始(12月31日～1月1日)を除く、月曜日から金曜日までの9時00分から17時30分までとするが、オプションにより対応時間の拡張を可能とすること
2. 24時間故障連絡体制が整備されていること

④ 対象物件設置場所

1. 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
地下1階 放射線腫瘍科 ラルス室

⑤ 対応拠点

1. 受注者は大阪府下に対応拠点を設けること

(イ) 基本サポート

① 問い合わせサポート

1. 保守対象物件の問い合わせ(操作・仕様上の質問等)は、保守対応時間帯内にサポートを受けられるものとする
2. サポートはコールバック方式を基本とし、電話・FAX・メールでの応答とする。
3. 時間外コール受付は24時間365日受付とし、平日夜間、土、日、祝は転送電話対応とすること

② 訪問修理及びリモート修理

1. 発注者の通報に基づき、受注者は保守対応時間帯において保守担当技術者を派遣し、障害原因の調査を行うとともに対応する修理復旧措置を実施すること
2. 通常の使用で発生した故障の修理は速やかに対応すること。また、装置の運用を円滑に実現するための技術的サポート体制が整備されていること
3. カスタマーサポートによるリモート回線経由での保守を行うこと

③全身用X線CT診断装置の保守(年間検査数500件までの範囲において以下の要件を満たすこと)

1. 年間2回の定期点検(平日9:00～17:00の間)を実施すること。また定期交換部品の交換を行うこと
2. 契約期間は無償保証期間(1年)経過後の5年間とすること
3. 通常の使用で発生した故障に対し緊急で修理が必要となった場合、速やかに対応すること。またその際に発生する修理部品費(X線管装置を含む全て)および修理作業費は

保守対象（本契約に含み別途費用は発生しない）とすること

4. 消耗品、オプション、装置メーカ以外の製品は保守対象外とする

（ウ）3D ワークステーションの保守

1. 年間1回の定期点検を実施すること
2. 契約期間は無償保証期間（1年）経過後の5年間とすること
3. 故障や運用において必要となった場合、現地での対応すること
4. 電話及びEメールによる問合せに対応すること
5. 通常の使用で発生した故障の修理は速やかに対応し、修理の際に必要な交換部品費、出張修理費は保守対象（本契約に含み別途費用は発生しない）とすること
6. 3D ワークステーション本体以外の周辺機器は保守対象外とする
7. 受付及び対応時間を平日9:00～17:30 とすること
8. 不具合対策を含む製品の標準仕様ソフトウェアのバージョンアップを含むこと
9. 年1回の点検時もしくはセンドバックによるオーバーホールを実施すること

（エ）検査及び成果の引継ぎ等

- ① 受注者は、業務終了に際し業務完了報告書を提出の上、発注者の検査を受けること。

（オ）損害賠償

- ① 受注者は、業務の処理にあたり、発注者の指示に違反して発注者又は第三者に損害を与えた場合には、発注者の責めに帰すべき事由による場合を除き、その損害を賠償しなければならない。
 1. 通常保守料を年額で定めていた場合には、保守業務に瑕疵が存在した全身用X線CT診断装置の年額保守料
 2. 通常保守料を月額で定めていた場合には、保守業務に瑕疵が存在した全身用X線CT診断装置の月額保守料の12カ月分
- ② 全身用X線CT診断装置の保守業務の結果につき甲に対し負う責任は、法律上の瑕疵担保責任、債務不履行責任、不法行為責任を問わず、前各項に定める範囲に限られるものとする。

（カ）個人情報の保護

- ① 受注者及び本件業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た個人情報を第三者に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。

（キ）その他

- ① 機器構成の変更により保守料金の変動する場合は、発注者と受注者双方が協議の上決める。
- ② その他、本業務仕様書に記載のない事項については、発注者と受注者双方が協議の上決定する。